

報道機関の連絡先:

日本 イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社
山下 絢子、03-3512-2092、yamashita@ibbotson.co.jp

米国 Nadine Youssef、+1 312 696-6601、nadine.youssef@morningstar.com

ニュースリリース

米国モーニングスター、**Morningstar** グローバル株式インデックスの利用を無償で許諾する「**Morningstar** オープン・インデックス・プロジェクト」を開始

2016年11月2日、シカゴ発

独立系大手投資調査会社の米国モーニングスター（Morningstar, Inc.、NASDAQ: MORN。以下「モーニングスター」といいます）は、100種類超の Morningstar グローバル株式インデックスを、運用商品のベンチマーク目的（ファンド組成以外の目的）で利用することを無償で許諾する、「Morningstar オープン・インデックス・プロジェクト」を開始したことを発表します。

「Morningstar オープン・インデックス・プロジェクト」は、資産運用会社、販売会社、機関投資家、その他金融サービス提供会社向けに、運用商品のベンチマーク目的での Morningstar グローバル株式インデックスの利用を無償で許諾するものです。Morningstar グローバル株式インデックスは、国/地域、セクター、スタイルのサブインデックスを幅広く取り揃えており、先進国および新興国の45カ国、21地域、投資可能な時価総額ベースの97%をカバーしています。「Morningstar オープン・インデックス・プロジェクト」の参加者は、これらインデックスのトータル・リターンを含む収益率、ならびに毎月末時点の指数構成銘柄情報を利用することができます。なお、インデックス・ファンドやETFの組成目的での利用は、当プロジェクトには含まれません。

過去数年間、モーニングスターではリサーチなどを通じて、低コストの投資信託ほど投資家にとってより良いパフォーマンスをもたらすことを示してきました。当プロジェクトは、指数利用料の低減を通じて運用商品のコスト抑制の一助となるものです。

モーニングスターは、オープン・インデックス・プロジェクトの一貫として、25社からなるアドバイザリー・カウンシルを設置しました。Ariel Investments、Dodge & Cox、Eaton Vance Management、Guggenheim Investmentsなどがメンバーとして加わり、株式インデックスのベンチマークとしての透明性や利用の容易さなどをより高めるために、定期的に議論を行います。

アドバイザリー・カウンシルでは指数利用料についての議論も行われています。一部のカウンシル・メンバーからは、ベンチマーク目的での指数利用料は運用会社における費用の上位5位に入ると指摘し、約半数のメンバーは、特にこの2年間でベンチマーク目的での指数利用料が、他の運用関連の費用よりも上昇していると指摘しています。しかし、指数変更に伴うコストなど様々な制約により、使用する指数を変更することは容易でないのが実情です。実際に、既存の有名な指数提供会社がこれまで築いてきたブランド、プラットフォーム、信頼性は、資産運用業界において必要不可欠なものであり、既に利用している指数を乗り換えることは簡単ではないと、一部のメンバーからの意見もあります。

なお、モーニングスターの会長兼 CEO のジョー・マンスエートは、当プロジェクトの開始にあたり、次のように述べています。

「モーニングスター設立以来 30 年超にわたり、投資信託等の運用商品にかかる費用は下落し続けてきました。しかし、運用会社ならびに他の関係各社における指数利用料は、必ずしも下落したとは言えません。運用商品にとってベンチマークとなる指数は非常に重要ですが、代表的な市場指数である時価総額加重平均型指数については、指数提供会社が異なっても、そのパフォーマンス特性の差はほとんどありません。モーニングスターのミッションは、投資家のファイナンシャル・ゴールの達成の一助となることです。弊社はオープン・インデックス・プロジェクトを通じて、運用商品にかかる費用負担の一部を、間接的に軽減する手助けをしたいと考えています。」

Morningstar インデックスについて

2002年以來、モーニングスターでは、伝統的なベータ型指数をはじめとするグローバル株式、債券、コモディティ、およびアセット・アロケーション型の指数を提供してきました。また、モーニングスターの株式、投資信託、アセット・アロケーションの各種リサーチに基づいた指数も提供しています。現時点では、モーニングスターの指数に連動する運用商品は54本あります。

Morningstarインデックスの詳細は、<http://indexes.morningstar.com> をご覧ください。また、オープン・インデックス・プロジェクトの詳細は、[こちら](#)をご覧ください。

米国モーニングスターについて

モーニングスターは独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアの27カ国で拠点を展開しています。同社は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、機関投資家の皆様に対してさまざまなプロダクトやサービスを提供しております。同社が提供している540,000系列以上の金融商品のデータは株式、投資信託およびその他の投資関連商品や指数を網羅しており、加えてリアルタイム配信する世界各国の市場データとして、外国為替や米国債市場のほか、株式、指数、先物、オプション、コモディティ、貴金属など1,850万以上の系列を有しています。また、投資顧問登録を持つ傘下の子会社を通じて、資産運用ソリューションも提供しており、2016年9月30日現在の助言・運用残高は2,000億ドル以上です。

###

©2016 Morningstar, Inc. All rights reserved.

MORN-R